



# 少年少女わたしの作品

## せり

上京区・二条城北小1年 野口 莉瑚

## 茶人

左京区・ノートルダム学院小2年  
中村 篤英

## 名言

三年 岩谷 拓真  
西京区・桂小3年 岩谷 拓真

## 鉄道 社会

草津市・玉川小4年 寺村 奏佑

## 春の 海

山科区・音羽小5年 駒井 結衣歌

## 遠源 之富

大津市・打出中2年 一色 愛子

### 作文

#### 仲間にかんしゃ

伏見区・京都聖母学院小3年

齋 眞

「よし、たのむぞ!!」  
 「おう、まかせろ!!」  
 と言うも、手にはきんちょうの  
 せいがかあせが止まらない。初球投  
 げるも、相手がライト前に運んで  
 しまう。  
 「ちきしょう!!」  
 「なんだ、そのボールは!! もっと  
 しっかり投げんか!!」  
 キャッチャーのそなたろう君  
 が、カツを入れたその時、ぼくの  
 心にあったあせりがほどけた気が  
 した。  
 「はぁ、本当にそなたろうがキ  
 ャッチャーだと心強いな。だって

ドキドキがすぐなくなるからな」  
ぼくは心の中でそう思った。

「さあ、次のバッターはだれだ」  
「おれさ!!」

と、さけんでバッターボックス  
に入ったのは、ぼくの最大のライ  
 バルさわだれんすけ君だ。  
 この男、ぼくが絶対おさえない  
 男のトップ1に入るほど実力がに  
 ている。

「ああ、なんでこんな時に、こい  
 つがバッターなんだ」  
 ぼくはロージンバッグをパフパ  
 フしながらそう思った。

「行け!! 眞、2アウトだぞ」  
「分かった」

「よし、まんるいのピンチ絶対に  
 おさえろよ」  
 そう言われると、自信がつく。  
 そう思っていると、「眞、行け!!」  
 「お前ならできる」 「れんすけを、

### 詩

#### おはよう 春だよ

山科区・鏡山小6年

麻田 聖乃

おはよう 土の中から  
 チューリップの芽がのぞく  
 おはよう 長い冬から  
 クマが目覚めます  
 おはよう 葉っぱの下から  
 テントウムシが顔を出す  
 おはよう 新入生が  
 はずかしそうにあいさつする  
 おはよう  
 あたたかい春が始まるよ

#### さんかんび

中京区・高倉小1年

藤岡 小春

さんかんび  
 パパやママも  
 みてるかな  
 みてくれていたら  
 うれしいな  
 あさって  
 とうとう  
 さんかんび

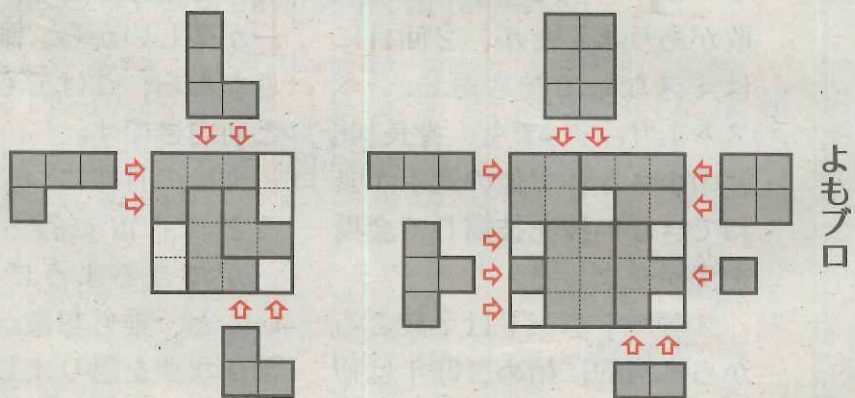
#### ぼうえんきょう

南丹市・園部小1年

山崎 瑞

このまえ、ぼうえんきょうで月  
 をみました。  
 さいしよ、40ばいでみていまし  
 た。  
 つぎに、200ばいでみると、  
 なんと月のでこぼこのところもく  
 つきりみえてきれいでした。  
 また、みたいです。

**作品募集** 小、中学生の作文・詩(い  
 ずれも400字詰め原稿用紙1枚以  
 内) および習字(半紙)で、自分の作  
 品に限ります。作品には郵便番号、住  
 所、氏名、電話番号、学校名、学年を  
 書いたメモをフリつけて、〒604  
 1-8577 京都新聞社文化部「少年  
 少女わたしの作品」係へ添削するこ  
 ともあります。作品は返却しません。  
 採用分には図書カードを贈ります。



- 外国語
- 体温計
- 週刊誌
- 風物詩
- 非常識
- 設定
- 読者
- 試験
- 調節
- 警察

熟語復元パズル

京大博士パズル 答え